

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

大人気絵本作家 tupera tupera × 今注目のデザインチーム minna × NIFREL による多彩なプログラムを発表！

まもなく開催「あなたも愉快的生きものだ！展」

～「見る」から「見られる」へ!? 子どもも大人も楽しめる「じぶんに分れる」企画展～

会期:2024年3月6日(水)～2025年1月13日(月・祝)

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、大人気絵本作家 tupera tupera(ツペラ ツペラ)とデザインチーム minna(ミンナ)と初コラボレーションした「あなたも愉快的生きものだ！展」を開催します。開催を前に多彩なプログラムの詳細を発表します。



ニフレルは、「海遊館」が初プロデュースした「生きているミュージアム」で、「感性に分れる」をコンセプトに、水族館、動物園、美術館が融合した新しい施設です。訪れる人々と生きものとの「つながり」を創出するため、様々な分野とコラボレーションした展示を行っています。

今回は、「生きものと人との共通点」をテーマに、tupera tupera が創り出す自由で楽しい作品と、「愉快的生きものワークショップ」で構成した、生きものの個性に気づきながら、自分自身の個性も振り返る「じぶんに分れる」特別な体験型企画です。

会場は、全国巡回展覧会「tupera tupera のかおてん。」でクリエイティブを担当したデザインチーム minna が、グラフィックから空間デザインまでを手掛け、ニフレルの館内各所に生きものと作品と来館者をつなぐ愉快的仕掛けを演出します。「わたしは愉快的生きものだ！ワークショップ」は、参加者が tupera tupera が描きおろした“生きものパーツ”を自由に組み合わせてお面を作るもので、お面を付けて自分らしい愉快的生きものになって館内を巡り、フォトスポットでの写真撮影もお楽しみいただけます。

まるで新種の生きもののように、来館者だけでなく、ニフレルで暮らす生きものからも注目を集めることでしょう。さらに、本展とコラボレーションしたオリジナルフードメニューや tupera tupera の作品を身近に楽しめる、様々なオリジナルグッズも登場します。大人も子どもも一緒に楽しめる、遊び心あふれる愉快的企画展にご期待ください。

【本件に関する問い合わせ先】

NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 西前、渋谷

TEL:06-6876-2204 FAX:06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp



●ハツとしてクスツとなる、生きものと人とのつながりを感じる作品たち

最初の展示エリア「いろにふれる」では、水槽の生きものが自己紹介を交えて来観者にメッセージを語りかけます。

そしてメインエリア「わざにふれる」では、生きものとあなたの共通点がわかる 30 種類の「あなたはどんな生きものだ？カード」がずらりと並びます。自分らしい特徴のカードを選ぶと、裏面には同じ特徴をもつ生きものが書かれています。実際にその生きものを間近で観察して特徴を知ることによって理解が深まり、共感が芽生えるかもしれません。



よく見ると、水槽の中に生きものが語りかけてくれるメッセージが潜んでいます。ハツと気付かされるような体験が待っているかもしれません（1F いろにふれる）



生きものとあなたの共通点がわかる「あなたはどんな生きものだ？カード」のコーナー展示（1F わざにふれる）



「あなたはどんな生きものだ？カード」お一人4枚までお持ち帰り頂けます

●生きものへの眼差しが変わる。意外にも似ている生きものと人をコミカルに可愛らしく描いた作品

メインエリア「わざにふれる」では、思わずクスツとしてしまう、生きものと人の共通点を表現した tupera tupera による新作「にてる？にてる！」が描かれた大型作品 10 点を展示します。意外に自分やあの人にそっくりな作品に出会えるかもしれません。



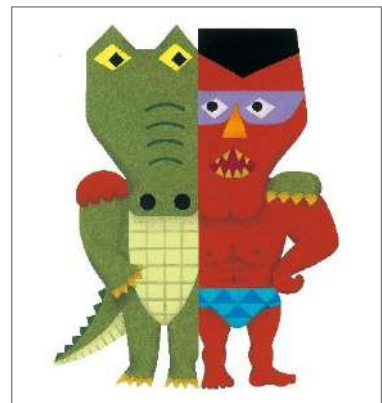
壁面には、「にてる？にてる！」を表現した作品群を展示（1F わざにふれる）

作品の一部



「オカンとチビとミニカバ親子」

- ・ぽっちゃり体型
- ・母と子が仲よし
- ・ともに温和な性格
- ・野菜が大好き



「イリエワニとワタクシ」

- ・見た目がゴツイ
- ・歯とあごが丈夫
- ・お肉が好き

●わたしは愉快的生きものだ！ワークショップ



生きものパーツ一例

会場：ニフレル2F「ニフレルメイクス」

参加費：1,000 円/一人、1,800 円/ペア

受付場所：1F インフォメーション、2F ニフレルメイクス

tupera tupera が描き下ろした多彩な“生きものパーツ”を組み合わせてお面をつくるワークショップを、会期を通して開催します。完成後はお面を着用し、自分らしい愉快的生きものになって、館内を巡りながら写真撮影をお楽しみいただけます。来館者だけでなく、ニフレルの生きものからも注目を集めることでしょう。生きものをより身近に感じられる体験をお楽しみください。

ワークショップ参加者は、特別に設置されたフォトスポットでの記念撮影もお楽しみいただけます。

●オリジナルカフェメニュー

室内にいながらも外にいるような感覚でピクニック気分が楽しめる、ニフレルのカフェ「EAT EAT EAT」では「あなたも愉快的生きものだ！展」とコラボレーションしたフードメニューが期間限定で登場します。



・愉快的ワニカレー1,200 円 ・愉快的コウモリカレー900 円

※写真はワニカレーです

●オリジナルグッズ

ミュージアムショップ「NIFREL×NIFREL」では、本企画展オリジナルのTシャツやクリアファイル、マスキングテープなど、tupera tupera の作品を身近に楽しめる、“愉快的”グッズを販売します。ニフレルの思い出、家族や友達へのプレゼント、自分へのご褒美に。



・トートバッグ 2,200 円 ・クリアファイル 500 円 ・キッズTシャツ 3,300 円 その他にも登場します！

※価格は全て税込です

●tupera tupera、minna、ニフレル館長からのメッセージ



ニフレルには多彩な生きものたちがいて、一日ゆっくり見て回るだけで、本当に面白い。でも、今回の企画展では、いつもとはちょっと違う切り口で、生き物たちを見て感じてほしいと思っています。ぼんやりと、水槽の中の生き物を「おもしろいなあ」と眺めているそこのあなた！あなただって愉快ですよ！

一見なにを考えているのか全く理解できないような生きものと自分にも、共通点があるのかも？！

会場内には、それをみつける手がかりが溢れています。

さあ“ 愉快的生きもの ”になって館内を巡りながら、大人も子供も偶然出会った人も一緒になって、愉快的出会いをお楽しみください。

tupera tupera

亀山 達矢(共通点を感じる生きもの:コツメカワウソ)

中川 敦子(共通点を感じる生きもの:カピバラ)



いつもは生きものを「見る」側のわたしたちですが、今回の企画展ではなんと「見られる」側を体験することができます！

いざ、自分ってどんな生きものだろう？と考えると、どんな見た目？特技ってなんだろう？など、改めて自分の個性に向き合うことになるでしょう！自分への理解が深まると、みんなに対しても興味が沸き、もっと優しくなれる気がします。

自分と似ているから嬉しい。違うところがあるから面白い。この企画展を通して、人に対しても、生きものに対しても、多様なことが当たり前で、嬉しいことだと感じられるきっかけになったら嬉しいです。

minna

長谷川 哲士(共通点を感じる生きもの:フリソデエビ)

角田 真祐子(共通点を感じる生きもの:パルマワラビー)



今回は多様な生きもの達の個性に気付いてもらいながら、自分自身の個性も振り返る”じぶん”にふれる“体験をめざしました。

生きもの達の様に自由で優しくユニークな作品を創造するアーティスト「tupera tupera」さんと「minna」さん、「ニフレル」との出会いで誕生した企画展。ここは、自分自身や誰か、そしてヒト以外の生きもの達と繋がれる特別な世界です。生きもの達の多様な個性をより身近に感じて貰えると思っています。

ここから生まれる“小さな共感”が、人を含む全ての生きもの達の個性を認め合う気持ちに繋がることを願っています。

ニフレル館長・小畑 洋(共通点を感じる生きもの:ヒラメ)

【「あなたも愉快的生きものだ！展」tupera tupera×minna×NIFREL 開催概要】

《開催期間》2024年3月6日(水)～2025年1月13日(月・祝)

《場 所》NIFREL(ニフレル)

《料 金》ニフレル入館料を含む

「わたしは愉快的生きものだ！ワークショップ」は別途参加費が必要
参加費:1,000円/一人、1,800円/ペア

《生きているミュージアム「NIFREL」施設概要》



【名 称】 NIFREL(ニフレル)(館長:小畑 洋)

【運営会社】 株式会社海遊館(大阪市港区、社長:村井 弘幸)

【所 在 地】 吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内 ニフレル

【営業時間】 平 日 10:00～18:00 土・日・祝 9:30～19:00 (最終入館は閉館の1時間前)

【休 館 日】 年中無休

【施設内容】 展示ゾーン(いろにふれる、わざにふれる、およぎにふれる、ワンダーモーメンツ、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごぎにふれる、つながりにふれる 合計8ゾーン)

ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112席)

ミュージアムショップ(NIFREL×NIFREL)

【入館料金】大人(16歳以上)・高校生 2,200円、小・中学生 1,100円、幼児(3歳以上)650円

【交 通】 大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分

【駐 車 場】 約4,100台(EXPOCITY 全体用駐車場)

<https://www.nifrel.jp/>

以上

2024年3月6日(水)に、報道の方を対象としたオープニングセレモニー・プレス内覧会を開催予定です。
詳細は、後日改めてお知らせいたします。